



パスファインダーとは?

テーマごとに、学習・研究に役立つ資料や Web サイト、調べ方などをまとめた「探し方の道しるべ」です。主に学修相談カウンターの支援員(本学院生)が各自の得意分野で作成しています。



テーマ

社会科教育と歴史教育

作成担当/作成日/(必要に応じて)最終更新日

大学院公共文化プログラム 2 回生/2024 年 11 月作成

イントロダクション

社会科教育は本来、児童生徒の人間形成を目標とする教育の一環をなすものであることは疑う余地がない。教育は人間生活に必要な事項全般にわたって人格の陶冶をめざすものであるが、社会科教育はその一分野としての社会生活ないし社会事象の学習を通して、市民の人間形成を目標とする。したがってその目的を達成するためには社会科教育独自の目標、学習内容、学習過程があり、それは教育の内容において、社会科教育独自の分野を形成する。ここに社会科教育学としての研究対象の独自性が認められる。

堀口友一. 社会科教育学の概念と本質. 社会科教育研究. 1964, 1964(19), p.10-16 より

入門書

No.『資料タイトル』

著者名、出版社、出版年.

<配置場所、請求記号、資料 ID>

→支援員からのコメント

1.『学びの意味を追究した中学校歴史の単元デザイン』

草原和弘, 渡邊巧編著, 明治図書出版, 2021.

→社会科における授業の作り方のヒントを得ることができます。

<開架 西館 2 階, 375.323||KU 81, 9241041683>

2.『市民のための歴史学：テーマ・考え方・歴史像』

桃木至郎著、大阪大学出版会、2022.

<開架 西館 2階、201||MO 25、9221047698>

→歴史を教える上で大切なことを今一度考え直すことができます。

3.『倭の五王 王位継承と五世紀の東アジア』

河内春人著、中央公論新社、2018.

<新書 南館 2階、210.32||KO 15、9171103826>

4.『ヒトラー演説：熱狂の真実』

高田博行著、中央公論新社、2014.

<新書 南館 2階、289.3||TA 28、9141013048>

→専門書は内容が難しいですが、その入門としておすすめ！歴史の新しい視点をもつことができます！

専門書(さらに詳しく知りたい方へ)

1.『中公新書』

→歴史の専門書と言えば、「中公新書」か「岩波新書」と言われるほど。新しい研究成果が多く載っています。

2.『吉川弘文館』

→江戸時代(幕末)から続く日本の老舗出版社です。特に日本史文化ライブラリーシリーズは、取り上げる内容がコアではありますが、新しい歴史の視点を持つことができます。

3.『山川出版社』

→高校時代に日本史や世界史の授業で使った教科書会社がかこという人も多いのではないのでしょうか。特に「日本史リブレット」、「世界史リブレット」は高校生でも読めるくらいの手軽さでおすすめです。

Web サイト

1.『国立国会図書館デジタルコレクション』 <https://dl.ndl.go.jp/>

→著作権が切れている作品ならだいたい読めます。あの普及の名作も??

2.『国際日本文化研究センター』 <https://www.nichibun.ac.jp/ja/db/>

→日本文化における史料がたくさん載っています。授業のネタに使えるかも??

3.『日本社会科教育学会』 http://socialstudies.jp/ja/search_journal01_10.html

4.『全国社会科教育学会』 <https://jerass.jp/>

5.『社会系教科教育学会』 <https://essdra.sakura.ne.jp/>

→授業づくりに役立つ論文がたくさん載っています！（3、4は主に研究向け、5は実践向け）

資料を探すときのキーワードの一例

社会科教育 見方・考え方、歴史教育

※2語以上からなるキーワードは、間にスペースを入れると検索結果が異なります。

そのほかのおすすめ情報、テーマ特有の追加情報など

おすすめのテレビ番組

1.『英雄たちの選択』（NHK BS）毎週月曜日 21:00～22:00

2.『歴史探偵』（NHK）毎週水曜日 22:00～22:45